

総合基礎科目	人間と社会「芸術とコミュニケーション」					
看護学科	選択必修	1単位	演習	平成30年度	前期	1・2・3・4年次
臨床検査学科	選択必修					
科目名	生命と芸術実践演習Ⅴ(身体表現A) Lives and Art Practice Exercises (Dance technique of relationship)					
担当教員	◎砂連尾理 西川勝					
目的	ダンス、音楽、絵画のワークや、また物や場と関わるワークを行う中で身体を考察し、それらのワークをきちんと振り返り、そこで紡いだ言葉と身体を往復しながら身体への気づきと思考を深めていくことを目的とする。そして最後に、身体ワークを開発しプレゼンテーションする。					
目標	1. 1対1やグループワーク等を通して、関係性の新しい視座の獲得及びワークの言語化を目指す。 2. 言語や習慣が異なる関係に於いてのコミュニケーション、その考察と創造を实践する。					
他科目との関連	「芸術とコミュニケーション（生命と芸術実践演習）」科目群 人間関係とコミュニケーション 相互扶助論Ⅰ・Ⅱ					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	課題レポート				0.2
	その他	出席及び授業でのクリエイション参加				0.8
評価基準	総合評価で一定基準以上を合とし、未満は否とする。					
教科書	なし					
参考資料	必要に応じてプリント配布する。					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	授業を行う場所は体育館である。服装は動きやすい格好で、但し、ジーンズ等普段着は原則禁止である。靴は用意する必要はない。裸足で行う予定である。					